

夢のある朝倉市の課題と展望

人口減少問題と財政見通しは

質問者9人、傍聴者49人

一般質問は、年4回開催される定例会の中で行われます。

ここに掲載したものは抜粋ですので、全文につきましては、会議録を閲覧されるか、市議会のホームページでご確認ください。

和田 庄治 議員

質問項目

- 1 防災対策について
- 2 新庁舎及び朝農跡地について
- 3 インフラ整備について



Q 消防団に配備されている長靴は消火活動時には一切支障はないが、水害など

でぬかるみに入った時などには足を取られる状況がある。消防署で使用する紐靴には変更できないのか。
A 装備の基準としては安全靴へと改正が行われている。通常の消火活動においては、現状の長靴の方が水が入らない。

市庁舎整備について

Q パブリックコメントの中で、本庁支所方式集中型

また、ぬかるみに対しては、紐靴であれば靴の中が濡れることもある。予算を有効に使いながら、装備の検討は今後進めていくべきだと考えている。

総合的体育施設建設について

Q 朝倉農業高校跡地の総合的体育施設建設に関して、

は基本計画案を出している。その中には、市庁舎建設の場所と分庁方式、本庁方式のそれぞれについて、全体の概算事業費を示している。合計の欄を見比べることで差額が分かるようになっている。

甘木と杷木の体育センターを集約すれば、杷木地域の方は甘木まで来なければな

らなくなる。既存の体育センターを改修して利用できないのか。
A 市民から老朽化した現体育センターの建て替えの要望もあり、集約し建て替える計画となっている。地域のバレー練習などは、学校の体育施設を開放し利用していただくことを検討している。

Q 朝倉農業高校跡地に県大会レベルの体育施設整備は必要か

A 甘木、杷木体育センターが古いので整備したい

A パブリックコメントに

での建設と分散型での建設では、分散型の方が7億円の削減が可能であるとの文言を入れているか。

財政が厳しい中で、市民要求を優先に



Q 新設小学校の安全対策は確約できるのか

A やるべきことをきちんやりるのが使命だ

梶原 康嗣 議員

質問項目

- 1 梶木地域新設小学校建設について検証し、これを問う



える会も発足。

また、梶木の全戸に「梶木地域にお住まいの皆様へ」との手紙が配布された。

安全対策は今に至って、どこに不安があり、何に不備があるのか検証し、これを問う。

安全対策については、過去に市長は子ども安全には万全を尽くして最優先で取り組み、調査を行い判断した上でしかるべき措置を取ると答弁している。また、教育委員会は建設準備委員会の正副会長に同行し、土木事務所に災害警戒区域の早期着工を強く要望したと答弁しているが、いかに。

Q 梶木地域新設小学校は、新設小学校建設準備委員会にて名称を「梶木小学校」とすることが賛成多数で確認され、平成30年4月開校に向け、苦しい道のりはあったものの着々と進行している。

一方では梶木小学校を考

木中学校グラウンドを含む下池田地域などへの対策を県に要望している。

市議会には、建設準備委員会での経過や協議結果、土砂災害警戒区域についての要望書やその回答について報告しており、委員会の現地視察も行われた。

Q 市議会は今後も子どもの安全、安心を十分に注視していく。市はどうか。

A やるべきことをきちんやり、立派な小中一貫校をつくるのが使命である。今後の小学校のあり方については、地域の協議でま

とめていただいた全体意思に従い推進したい。



安全対策が急がれる下池田住宅・グラウンド

Q 新市庁舎の場所は密集地の中であり、駐車場も不足。今でもピーボート周辺の道路は渋滞し、アクセス

道路も少ない。将来的に発展性がなく再考すべきではないか。

A 歴史資料館の南側に建設し、農協、警察署や市役

所内でも機能を連携させた。駐車場の不足は明白だが、今後周辺用地を確保したい。路線の改良も計画している。

Q 昨年8月の基本構想では歴史資料館を購入する計画だったが、県との交渉が

画だったか、県との交渉が上手くいかず断念。11月17日に第一駐車場に建設すると提示。12月28日に資料館南側に建設すると発表。この間の方針変更により、私

はいまだにこの場所と計画遂行に疑問を感じている。大型事業が消滅可能性都市朝倉のシンボルになるだろう。厳しい財政の見通しの中、身の丈に合った市庁舎をつくるべきと思うがいかに。

A 財政の見通しを一つの指針として努力していきたい。

Q ふるさと納税ランキングで都城市が約35億円、1位、30位が約8億円。類似都市山形県天童市は昨年が約8億円、今年は4位で約26億円。ふるさと納税は特

産品の返礼による地場産業の振興と財源確保に資するものであるが、朝倉市はこれらの市に比べて特に少ないと思うがいかに。

A 昨年6月から返礼品を送るようにし、今年約1億8千万円。来年度は3億円を目標にしている。

Q 小中教育の充実と観光促進に資する英語立国朝倉市を目指すべきでは。

A 朝倉市の教育の目玉として、観光促進のために大いに賛成したい。



歴史資料館南側

実藤 輝夫 議員

質問項目

- 1 人口減少と財政悪化をたどる朝倉市の課題と展望



Q 厳しい財政見通しの中、身の丈に合った市庁舎を

A 今の財政見通しを一つの指針として努力していく